

江戸東京博物館 伝統芸能フォーラム

能楽
公演

熊坂

くまさか



2016年

1月23日[土]午後3時開演

江戸東京博物館 1階ホール

全席自由 2,000円 高校生以下 1,000円

◆第1部 解説・謡体験

◆第2部 能 金春流「熊坂」※英語字幕付

都の僧が東回修行の途中、美濃の国赤坂で持仏堂に
武具ばかりを並べている、いわくありげな怪しい僧
と出会います。僧の頼みで読経をすると、夜風にまぎ
れ熊坂長範の霊が現れ、かつて赤坂の宿で金売り吉
次の財宝を奪おうとしたところ、牛若丸によって討
たれた最期の様子を語ります。長刀を駆使し牛若丸
との戦いを再現するさまは見どころです。

熊坂

くまさか

江戸東京博物館
伝統芸能フォーラム

江戸東京博物館では、江戸東京の伝統芸能に触れる機会を多くの人に提供するとともに、伝統文化の発展と継承を目指し、公演事業「伝統芸能フォーラム」を開催しております。室町時代に観阿弥・世阿弥により大成され、江戸時代、幕府の式楽となり武家にとって公式な行事には欠かせない舞台芸能であった能の魅力を、体験・解説も交えわかりやすく伝える公演を実施いたします。

◆プログラム

第1部 解説・謡体験(30分)

650年もの長い間、受け継がれてきた「能」は、世界的にも大変希少な無形文化遺産です。独特な舞台様式と、難解な台詞のため、現代では気軽に鑑賞しにくいと思われがちですが、能の魅力と鑑賞のポイントについて、やさしく解説するとともに、観客の皆さんにもご参加いただける謡の体験も実施します。

第2部 能金春流「熊坂」

都の僧が東国修行の途中、美濃の国赤坂で持仏堂に武器ばかりを並べている、いわくありげな怪しい僧と出会います。僧の頼みで読経をすると、夜嵐にまぎれ熊坂長範の霊が現れ、かつて赤坂の宿で金売り吉次の財宝を奪おうとしたところ、牛若丸によって討たれた最期の様子を語ります。長刀を駆使し牛若丸との戦いを再現するさまは見どころです。

公演スケジュール

平成28年1月23日(土)
14:30 開場
15:00 第1部 解説・謡体験(30分)
15:30 休憩(15分)
15:45 第2部 能金春流「熊坂」(約70分)
17:00頃 終演(予定)



たかはし しぶ
高橋 忍【シテ】

シテ方金春流

1961年生。高橋汎の長男。故七十九世家金春信高及び父に師事。1971年、能「安宅」子方にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人金春門満井会常務理事、一般社団法人日本能楽会理事、公益社団法人能楽協会東京支部副支部長。若手4人で「金春流 座・SQUARE」を主宰。東京都在住。



つじい はちろう
辻井 八郎【地頭】

シテ方金春流

1966年生。故仙田理芳の次男。故七十九世家金春信高及び八十世家金春安明に師事。1974年、能「国栖」子方にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人能楽協会理事、公益社団法人金春門満井会常務理事。「辻井八郎ノ能」「金春流 座・SQUARE」「理春会」主宰。東京都在住。



ほうしょう きんや
宝生 欣哉【ワキ】

ワキ方宝生流

1967年生。下掛宝生流十二世家宝生閑の長男。祖父宝生弥一及び父に師事。1975年、能「狸々乱」にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人能楽協会会員。東京都在住。



なりた ひろひと
成田 寛人【笛】

笛方一噌流

1975年生。藤田次郎に師事。国立能楽堂三役養成第五期研修終了。1998年、能「羽衣」にて初舞台。公益社団法人能楽協会会員。東京都在住。



くにかわ じゅん
國川 純【太鼓】

太鼓方高安流

1948年生。故安福春雄に師事。1966年、舞囃子「櫻川」にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人能楽協会理事、一般社団法人能楽囃子科協議会理事。東京都在住。



ほんだ みつひろ
本田 光洋【主後見】

シテ方金春流

1942年生。故本田秀男の長男。故七十九世家金春信高及び父に師事。1947年、能「三井寺」子方にて初舞台。1976年「文化庁芸術祭優秀賞」受賞。2013年「旭日双光章」受章。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人能楽協会専務理事、公益社団法人金春門満井会理事。東京都在住。



いのうえ たかし
井上 貴覚【解説】

シテ方金春流

1971年生。故七十九世家金春信高、八十世家金春安明、及び仙田理芳に師事。1992年、能「江口」ツレにて初舞台。公益社団法人金春門満井会理事、公益社団法人能楽協会会員。「金春流 座・SQUARE」を若手4人で主宰。東京都在住。



ぜんちく だいじろう
善竹 大二郎【アイ】

狂言方大蔵流

1981年生。善竹十郎の次男。祖父善竹圭五郎及び父に師事。1986年、狂言「靱猿」にて初舞台。公益社団法人能楽協会会員。東京都在住。



こう まさき
幸 正昭【小鼓】

小鼓方幸清流

1967年生。十五世家幸清次郎の長男。祖父幸門次郎及び父に師事。1973年、能「鞍馬天狗」にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)、公益社団法人能楽協会東京支部常議員。東京都在住。



とくだ むねひさ
徳田 宗久【太鼓】

太鼓方観世流

1961年生。十六世家観世元信に師事。1983年、舞囃子「弓八幡」にて初舞台。公益社団法人能楽協会会員。東京都在住。

チケット/全席自由 2,000円 高校生以下 1,000円
チケットの提示で江戸東京博物館常設展示室を無料観覧できます。(公演当日限り)
下記にて好評発売中 (未就学児童の入場はご遠慮ください)

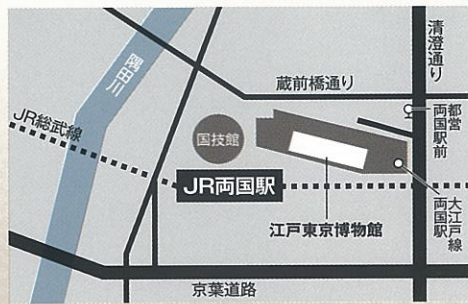
観劇ポータルサイトConfetti(カンフェティ)チケット予約
WEB予約 …… <http://confetti-web.com/>
電話予約 …… カンフェティチケットセンター
tel.0120-240-540 (受付時間/平日10:00~18:00)

(WEB予約の注意事項)
・ご予約前に、観劇ポータルサイト「カンフェティ」への会員登録(無料)が必要となります。

(電話予約の注意事項)
・払込票番号を予約時にお伝えしますのでメモをご用意下さい。
・お電話でのご予約の場合、会員登録は不要です。
・※カンフェティポイントは付きません。
・予約有効期限内に、払込票番号をお近くのセブン-イレブンのレジまでお持ち下さい。

e+ web …… <http://eplus.jp> (PC・携帯)
江戸東京博物館 1階 ミュージアムショップ
・ミュージアムショップでご購入の際は現金での販売のみとさせていただきます。
・クレジットカードはお使いになれません。
・高校生以下のチケットご購入の場合、学生証等の証明書を提示ください。提示がない場合は、一般価格となります。

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
企画制作:公益社団法人能楽協会
能楽協会は、全国のプロの能楽師によって構成される団体で、第二次世界大戦後間もない1945年9月に社団法人として設立され、その後2008年12月の公益法人制度改革関連法の施行を受け、2010年3月、内閣総理大臣より公益社団法人の認定を受けました。



江戸東京博物館
〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
TEL03(3626)9974 (代表 ※午前9時~午後5時30分)
<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

■開館時間
●午前9時30分~午後5時30分(土曜日は午前9時30分~午後7時30分)
●入館は午後5時まで(土曜日は午後7時まで) ※入館は閉館の30分前まで

■アクセス
●JR総武線 両国駅西口下車 徒歩3分
●都営地下鉄大江戸線 両国駅(江戸東京博物館前) A3・A4出口 徒歩1分
●都バス錦27・再28・門33、墨田区内循環バス(南部ルート)
●[都営両国駅前(江戸東京博物館前)]下車、徒歩3分